

第7回 精神科専門薬剤師セミナー

気分障害の薬物療法に対する 薬剤師の役割

本セミナーは、精神科領域における薬剤師の専門性の更なる向上を目的として開催し、本年で第7回を迎えます。今回は講演、ポスターセッション、ランチョンセミナー、実際の症例を取り上げてのパネルディスカッションを予定しておりますので、皆様、奮ってご参加ください。

●はじめに 適切な気分障害の薬物治療

吉尾 隆 先生 (東邦大学薬学部医療薬学教育センター 教授)

第1部 講演 (10:10-11:10)

「うつ病の病態と診断 —治療抵抗性うつ病—」

座長：野田 幸裕 先生 (名城大学薬学部 教授)
演者：大坪 天平 先生 (東京厚生年金病院 精神科・心療内科 主任部長)

ポスターセッション・一般演題発表 (11:10-12:40) Room A (ポスター会場)

- 1) 気分障害の薬物療法に対する薬剤師の役割
—病棟管理指導業務・病棟薬剤師業務を通して—
- 2) 各精神疾患における薬物療法

座長：三輪 高市 先生 (鈴鹿医療科学大学薬学部薬学科 臨床薬学センター 教授)
宮原 佳希 先生 (医療法人爽神堂 七山病院 薬局)

ランチョンセミナー (12:50-13:30)

「治療抵抗性うつ病に対する治療」

座長：吉尾 隆 先生 (東邦大学薬学部医療薬学教育センター 教授)
演者：上島 国利 先生 (国際医療福祉大学 医療福祉学部 教授)

第2部 パネルディスカッション (13:50-15:35)

「気分障害の薬物療法に対する薬剤師の役割」

司会：吉尾 隆 先生 (東邦大学薬学部医療薬学教育センター 教授)
天正 雅美 先生 (社会医療法人北斗会 さわ病院 薬局長)
パネリスト：松崎 真理 先生 (医療法人社団慈泉会 ひもろぎ心のクリニック 事務長)
高橋 結花 先生 (東京女子医科大学薬剤部 薬剤副師長)

※症例ビデオを見ながら、フロアの参加者と双方向ディスカッションを行います。

●おわりに 病棟薬剤師業務 —診療報酬に関する最近の話題—

天正 雅美 先生 (社会医療法人北斗会 さわ病院 薬局長)

平成 25 年 10 月 6 日 (日)

10:00 ~ 15:40 (開場 9:30)

日経ホール (東京・大手町) 〒100-8066 東京都千代田区大手町 1-3-7

参加費：4,000 円 (セミナー当日にご準備ください)

共催：朝日新聞社 / 大塚製薬株式会社 / 精神科臨床薬学研究会

後援：厚生労働省 / 日本神経精神薬理学会 / 日本精神科病院協会 / 日本病院・地域精神医学会 / 日本病院薬剤師会 / 日本薬学会 / 日本薬剤師会 / 日本臨床精神神経薬理学会 (以上 50 音順)

認定単位：本セミナーは (社) 日本病院薬剤師会の精神科領域専門薬剤師・認定薬剤師の認定講習会として 2.25 単位を取得できます。
また、(財) 日本薬剤師研修センターの集合研修として研修受講シール (3 単位) を取得できます。

